

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|---|---|----|---------------|-----|--------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか | ○ | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか | ○ | | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 保護者から頂いた意見を 元に、会議を設け改善している。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか | | ○ | | 今年度から実施予定。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか | ○ | | | 委員会を設立し、定期的 に行っている。 |
| 適切な支援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか | ○ | | | 毎週会議を行なっている。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか | ○ | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、気 付いた点等を共有しているか | ○ | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | ニーズに応じた記録を 記入している。 |

| | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|---|
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | | ○ | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | 担当者が参加している。 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | トース会議を開催している。 下校時刻がわからない時は学校に確認をとっている。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 一年生を迎える際は必ず会議で情報共有している。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | Zoom研修に参加している。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | 学童の子達との交流を行っている。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | 子ども部会に参加、支部長を務めている。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 連絡帳や電話、送迎時など話している。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 電話で話したり、面談を行ったりし対応している。 |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | 「マザーズミーティング」を定期的に開催している。 |

| | | | | | | | |
|----|---------|---|--|---|--|-------------------------------|-------------------|
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 何かあった際は全体で周知し、改善につとめている。 | |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月お便りを発行し、全保護者へ送付している。 | |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 契約時に確認している。 | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | 今年度は、ツタヤさん 協力の元、アパルバスが来られました。 | |
| | 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | |
| | | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 年2回、消防訓練を行なっています。 |
| ④⑩ | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 毎年確認、研修を徹底しています。 | |
| ④⑪ | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | | |
| ④⑫ | | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | アセスメントの際、必ず確認をとっています。 | |
| ④⑬ | | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 事故が起きた時は必ず報告しています。 | |